

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則ならび本大会規定によって行う。

2. 競技者の招集について

①招集はすべて現地招集とする。

②招集時刻は、その競技開始時刻を基準とし、下記のように定める。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始15分前	競技開始5分前
フィールド競技（跳躍種目）	競技開始35分前	競技開始30分前
フィールド競技（投てき種目）	競技開始25分前	競技開始20分前

3. 競技運営について

①スタートはイングリッシュコマンドとし、不正スタートをした選手は1回で失格とする。ただし、1年生男女100mにおいては、2回目以降に不正スタートをした選手を失格とする。スタートにおける不適切行為は、競技規則第162条5を適用せず「注意」とどめる。

②トラック競技はすべてタイムを計測する。

③フィールド競技の走幅跳・砲丸投・円盤投は3回の試技を行い、最高記録のみを計測する場合があります。

④フィニッシュ後、ただちに決勝点に戻り、審判員の指示があるまでレーンにとどまる。

⑤記録等は掲示せず、放送のみで知らせる。

⑥天候により競技種目の日程の変更をすることがある。

4. アスリートビブスについて

①競技者は、競技中、胸と背に2枚のナンバーカード（24×16cm・文字の大きさ6～10cm）をつけなければならない。ただし、跳躍競技は1枚のみでよい。

5. その他

①競技開始後の競技場への入退場は、フィニッシュライン後方の出入口のみとする。また、本部前の通行は禁止とする。

②準備運動（ウォーミングアップ）は野球場（多目的グラウンド）で行う。投てき練習は、指定された場所

メディシンボールのみ使用を認める。

③体育館の使用は禁止とする。

④貴重品の管理は各自の責任を持って行い、ゴミは各自で持ち帰ること。

⑤選手は招集時、また競技以外の場面では必ずマスクを着用すること。特に、待機場所では、必ずマスクの着用とソーシャルディスタンスを確保すること。

⑥競技会中の事故に対しては応急処置のみ行う。大会期間中の事故については、「日本スポーツ振興センター」の定めを適用する。

⑦テント設営の際は、突風、強風などに対する備えを十分に行うこと。なお、設営場所は市総体と同様とする。